

# リーダー達の休日

2009.8.1~2

## Azalea Hills Child association Summer Camp

### 第2つつじヶ丘子供会夏キャンプ

今回は、ボーイ隊長とM副長で、カブ隊スカウトとデンリーダーが所属する、子供会サマーキャンプの支援である。「ホットほっとサークル」や「うしく里山の会」方々の支援もあり、充実した活動であった。原団としても見習わなければならない点もあり、良い参考となりました。今回のキャンプに参加された皆様大変おつかれさまでした。また、ありがとうございました。ボーイスカウト運動は、実社会で先駆的な立場に立てるように、身体を実際に動かし、形に囚われない戸外活動を通じて心身ともに健全な青少年の育成と教育を目的とする。のである。



全員集合！こりゃ、子供会20人ぐらいいるぞー！キャンプは初の試みだそう。なんか良い匂いが、焚火でニシマスの塩焼きでないか！残念！写真は撮り忘れた。

上級生とテントサイトの準備を行う。ご自慢のインディアンテントは大人気である。夕食は美味しいバーベキューをご馳走になりました。



行くぞー！それー！きゃー！ボーイ隊長のハンモックは、またもやブランコと化してしまった。

「乗ってんみた感想はどうですか？」この笑顔が答えです。



牛久市のバスで、ホテル観察に向かう。4団で2005.7.18に行ったポイント。かなりの数が確認できた。原団の来年の観察はここだな。

M副長はハンモックで寝る。明るい街頭の側だったので、アブラゼミの泣き声と、カブトムシの羽音で一晩中賑やかだった。



# M副長新聞

生命の不思議を感じる  
セミの羽化



2009.8.2  
第44号

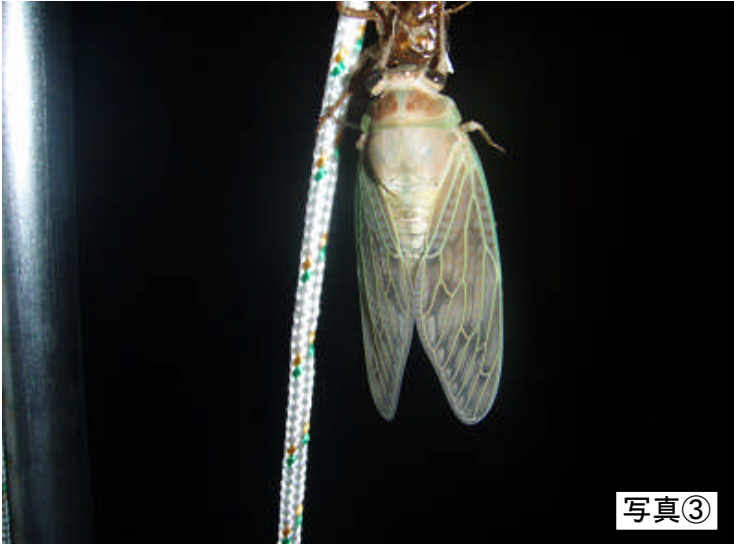


写真①



写真②

ホテル観察から帰ると、テントにセミの幼虫が登ってきている。本来ならばこの後、付近の観察に向かう予定であったが、セミの観察に変更。周辺を見て回ると樹木にも大量いる。地面が穴ぼこだらけだ！公園中がアブラゼミ祭りだ！写真①手ぶれ写真になった幼虫(拙者のデジカメは接写に弱い)。写真②はタープの内側から撮影したもの。写真③なんとビックリ！国旗掲揚のポール用のヒモの途中で羽化を始めたものもいるぞー！子供やご父兄など初めて見る方が多く、神秘的で感動されたようだ。うしく里山の会代表理事さんもビックリされていた。このキャンプで、子供達にも一皮剥けて貰いたいもんだ。M副長は、1年中野外活動のため、頻りに日焼けの皮が剥けているぞ！写真④は、区民会館側のガードレールに作られたアシナガバチの巣である。危険なので勇気のスカウト杖で除去。



写真③



写真④

子供達は、環境が変わったせいか、遅くまで寝付けなかつたようだが、早朝より大〇〇……。2日目は、牛久自然観察の森のご指導のもと、付近の動植物の観察と、葉っぱを使った葉書作りを行い。昼食は青竹の器で食べる流しソーメン(正確にはヒヤムギだった)。残念ながら雨が降ってきたため、少し流し後は室内で戴きました。最後に、お礼と感謝の言葉を頂戴いたしました。そして我々は、次のキャンプに向かうのであった。来週は金曜日から茨城県キャンポリー(3泊4日)に参加なのだ。M副長の愛車ヨンダンバード2号は、【171C E dition】に改良されて、資機材で満杯ある。なんと自転車も積み込まれた。今回は残念ながらボーイ隊スカウトは部活動等により参加せず、奉仕隊として団員長・ボーイ隊長・ボーイ副長・カブ隊のM副長となった。8/9(日)はカブスカウト・ビーバースカウトデーであるがキャンポリーの会場の雰囲気味わってもらいたい。そして奉仕隊4名のリーダー達への激励も頼む。

## キャンポリー用特別装備品

だから何なのか？原団の広報活動と他団への自慢である。まあ、楽しむことが重要なのだ。ボーイ隊長調達の黄色のパトランプもあるぞー。



大会テーマは「We are the Champion！」  
我らのテーマは、「I am the Champion！」



「基地(根拠地)は牛久4」米軍のフォントを用いた。



「河童出没注意」の警告ステッカー

\* 注意 \* 決して軍事オタクではありません。お遊び、お遊び。